

<p>△産業宣教 光の経済回復 (I ペテ 2:9)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学 レムナント (TCK) と光のキャンプ (イザ 60:1-22)</p>	<p>△核心/RT-DAY 9 月学院福音化</p>
<p>重職者が答えられるために、実際の福音のやぐらを建てる必要がある。人々が人間関係、仕事、現場で、福音のやぐらを自ら崩す。</p> <p>□序論 <u>カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋</u>-人生ターニングポイント(一度)</p> <p>1. 完了した 創 3, 6, 11 章がみな崩れた。キリストが死なれることによって、死とわざわいとすべてののろいを崩してしまった。これが私の人生のターニングポイントになり始める。</p> <p>2. 御座オリーブ山でイエス様が直接 40 日間神の国のことを説明された。このとき、できたのがやぐら、旅程、道しるべだ。 <u>福音やぐら</u> ヨンドに入って開拓するとき、福音やぐらを建てた。私がだまされなければ良いのだ。</p> <p>3. 体験 1) 三つの祭りモーセの時にあった三つの祭りが体験として来る 2) 使 2:9-11 に 237、5 千種族の門が開き始め 3) 使 2:17-18 未来が見え始め 4) 使 2:42 すると私の最高の時間が礼拝となる。レムナントは礼拝だけよくささげても成功 5) 使 2:43-45 このときから光の経済が見える。 △産業人は、この契約を握って光の経済を回復しなさい。<u>福音やく</u> <u>回</u>はとても<u>小さなところ</u>から始まるので、逃す。 □本論_刻印 <u>カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋</u>-刻印</p> <p>1. 国 1) 世の国 2) サタンだれも知らず、聖書にだけあるサタンの国(II コリ 4:4-5) 3) イエス様が最後の時に与えられたメッセージが神の国</p> <p>2. 光が臨んだので一番最初に暗闇経済が崩れ始め <u>12</u>のサタンの戦略(サタンが作った落とし穴、暗闇の枠(偶像と宗教)、未信者 6 つ)が崩れる。</p> <p>3. このときから、光の経済が来る。創 1:27 にエデンの祝福が始める。長老、重職者、産業人は光の経済回復してこそ、宣教することができる。</p> <p>□結論 <u>根</u>   使 2:41、4:1-5   この祝福が刻印されれば、根をおろし始める。初代教会に 3 千弟子が起きたのだ。 <u>体質</u>   使 2:46-47   <u>再創造挑戦</u> 根をおろせば体質になる。そうすれば、現場を生かす。神様がされるのを見るようになるが、これを再創造挑戦と言う。</p>	<p>レムナントと TCK は「光のキャンプ」をいつもする必要がある。難しい。大きなことをするのはなく、いつもすることができれば良い。私たちは家に帰ってみれば落胆したり、難しいことがあったり、学校に行っても本当に私たちに答えに答えることはない。そのとき、この「光のキャンプ」を少しでも味わえば良い。</p> <p>□序論 1. 味わう (7 やぐら) - 少しでも味わえば良い。7 やぐら みな分からなくてもかまわない。その瞬間、光のキャンプだけ分かれば良い。 2. 旅程(勉強) - この光で勉強することを旅程と言う。 3. 道しるべ (300%) - このとき、必ず目標、道しるべが立って来るが 300%の答えが来る。私たちの学業 100%、専門性 100%、現場が 100%祝福を受けて、このシステムが作られる。</p> <p>□本論_予想 1. 苦難-キャンプの始まり レムナントに苦難が来ることもある。初代教会に異端の濡れ衣を着せれば良いと思ったが、これがキャンプの始まりだった。</p> <p>△散らされた弟子たち 散らされた弟子の道 (創 1:3)</p> <p>1. イザ 60:1-22 「主の栄光があなたの上に輝いている」「起きよ、光を輝け」「暗闇の中にいる国々が帰ってくるようになる」「最も小さい国も軍団となり、最も弱い者も強国となる」 光が来ている。これが救われたことだ。光が臨まなければならない。「わたしは主。時が来れば、速やかにそれをする」</p> <p>2. ヨハ 1:11 イエス様が光として来られたのだ。この光はすべての暗闇を皆なくす光。</p> <p>2. 迫害-ターニングポイント 迫害のような障壁が待っている。レムナントの迫害は、必ずターニングポイントになる。勤勉な人より怠ける人がより良い。ターニングポイントを待てば良い。</p> <p>3. 答え-世界化 私たちに答えが来るのは全部世界化される。 △ステパノが死ぬようになった。死んだと思ったが、そのことが世界を生かすターニングポイントになったし、パウロが登場したのだ。これが世界化の働きを成し遂げた。</p> <p>□結論_ Summit Time それゆえ、少しでもこの時間を持ってば良い。一日だけでも効果がある。それがレムナントの特徴だ。年をとると、いくら長くしてもできないのに、レムナントのとき、一度入れば刻印される。それゆえ、サミットタイムを持ちなさい。</p> <p>3. I ペテ 2:9 「この光を告げ知らせるために王である祭司、聖なる国民、選ばれた種族として」私たちを呼ばれた。</p>	<p>本人も知らずしきりに暗闇やぐらを作り出すが、光のやぐらを作らなければならない。それが優先だ。教会の信徒 1 人 1 人を生かす契約を握りなさい。</p> <p>□序論_光のやぐらを建てれば、暗闇にいる人々が光に来るようになる。</p> <p>1. 本当に力(光)を得るようになる。 1) 私を生かす 24 祈り 2) 世の中を生かす 25 が出て来る。光でなければできない。 3) 時代を生かす永遠がついてくる。 4) 卒業前に 300%が起これ世界を生かすようになる。 5) 7・7・7 - 神様が与えられた奥義</p> <p>△レムナントはだまされずに、倒れたら起きれば良い。神様は未来に関するとても大きな祝福を持っておられる。</p> <p>2. 生かす者となる。 1) 237-5000 が学業の基準になる。彼らを 2) 癒やして 3) サミットにする。</p> <p>3. 始まりはどこから 1) 家庭問題-まことの始まり。だまされずに光のやぐらの中にいなさい。 2) 国家問題-モーセ 3) 教会問題-サムエル 4) 社会問題-ダビデ 5) 偶像問題-エリシャ 6) 捕虜-ダニエル 7) 属国-光のやぐらを持った者だけが用いられた。 △光のやぐらでこそ、暗闇にいる人々が訪ねて来る。 □本論_一生フォーラムすべきことば-週の間に刻印させなければならぬフォーラム △心からのフォーラムになってこそ霊的な力を得る。</p> <p>①イザヤ預言 1. イザ 6:1-13 これから残ったものも崩れるが、切り株は残るようになる 2. イザ 40:1-31 伝達しなければならぬことは永遠のみことば 3. 回復(イザ 43) -レムナントを見張り人として立てることを約束(イザ 62)</p> <p>②ダニエル-これを信じた人 1. ダニ 1:8-9 捕虜になった理由を知って心を定めた。光のやぐらを建てたこと 2. 王を助ける知恵が与えられた。 3. ダニ 6:10-22 死ぬと知っていても、いつものように</p> <p>③三人の青年 1. 神様がなくてサタンがさせると偶像神殿を建てて統治 2. ダニ 3:8-24 主が救い出してくださいなくても 3. 私は世界に向けて主をほめたたえる</p> <p>④エステル 1. エス 2:10 ユダヤ人であることを話してはならない。 2. エス 4:16 イスラエルが死ぬようになったとき、このとき、話さない。話さなければならない時があって、話してはならない時がある。</p> <p>⑤歴史的教訓 1. 奴隷、捕虜、属国になった理由を質問 2. 世界福音化(光) -全世界の暗闇に光を放たなければならないと呼ばれた。 3. 行く所ごとに光のやぐら、旅程、道しるべを建てなさい。 △契約だけ握って待てば良い。</p>

△区域メッセージ第 35 週 7 やぐらと永遠の答え(ピリ 2:1-12)	△聖日 1 部 キリストのいないクリスチャン(ガラ 2:11-20)	△聖日 2 部/神殿建築献身礼拝 約束による相続人(ガラ 3:23-29)
<p>日頃、多くの根源(力)を受けなければならない。難しい時もこの力を持たなければならぬ。</p> <p>△<b>朝</b>に[7・7・7]祈ってあらゆる事を<b>生かす祈り</b>、<b>昼</b>に<b>考えを祈り</b>に変えてキリスト、<b>福音</b>を味わう祈り、<b>夜</b>に<b>深い祈り</b>で神様の<b>みことば</b>成就を確認</p> <p>□序論 <b>考え、心、水準</b> 考えがすべてで、結局、心に留められなければならない。結局、私の水準の分だけ来る。長い間、答えがない人は重要な人物、大変なことにあっている人は大きな人物。祝福を受ける器が大きければ、大きな試みが来る。この祝福を味わって長く耐えて待てば、私たちの中に 7 やぐらができて、暗闇のやぐらは崩れるようになる。</p> <p>□本論</p> <p>■三位一体(霊)-目に見えない三位一体の神様の霊で私たちに働かれる 1) みことば成就 2) 祈りの答え 3) 救いの働きを成し遂げておられる</p> <p>■御座-イエスが 40 日間説明された御座の祝福を味わうこと 1) 神の国が私に臨んで、神の国のことが成り立つように (1) 時空超越は神様しかできない。 (2) 237 -時空超越の答えを味わうことができてこそ 237 になる。 (3) 空前絶後の答えが訪ねてくる。 2) 創 1:27、2:7、2:18 -私のいのちとたましいの中のいのちの息が吹き込まれ、私の産業、現場、家に働き始める 3) 私、教会、産業-空前絶後の答えが始まる。</p> <p>■時代-神様が責任を負われる 3 時代が私に力として 1) 過去が解決されて祝福の土台になってこそ働きが起る 2) 現在 3) 未来</p> <p>■5 力 1) 霊力-とうてい目に見えない霊的な力が生じるのだ。 2) 知力-あらかじめ見えるゆえに、あらかじめ答えられる。 3) 体力-霊肉ともに力を得る。 4) 経済力-光の経済を生かさなければならぬ主役なので、経済力ができる。 5) 人材力-弟子を見つける人材ができるようになる。</p> <p>■あらかじめ 1) 契約-あらかじめ見える covenant 2) ビジョン-あらかじめ持つようになる vision 3) 味わう-あらかじめ 24 味わうドリーム 4) 征服-神様の力であらかじめ征服するイメージ 5) 成就-あらかじめ成就する。これを CVDIP と言う。</p> <p>■三つの庭 1) 私の中に-三つの庭が祈りで私の中にできる。 2) 産業-三つの庭が産業、学業に臨む。 3) 教会-三つの庭が教会にできる。</p> <p>□結論 1. 24-これを祈りで味わうのだ。 2. 25 -味わって何かを待つ。 3. 永遠 -時代を生かす再創造に挑戦するのだ。</p>	<p>□序論_一生の答えを見つけるべき 1. 一生の答えの鍵(ガラ 2:20) -福音 1) ガラ 2:20 -創 3・6・11 章に縛られて滅びるしかない地獄の民である私は、十字架で死ぬべきだ。私の中にキリストが生きておられる。 2) このように話した理由 (1) 属国になったイスラエル、流浪の民として行く次世代、深刻な霊的問題 (2) 約束されたキリストを逃したので、人々が暗闇の中に陥った。 (3) 最も大きな問題-キリストがいないクリスチャン (4) 神様がなさること-暗闇に陥った者をキリストで解決</p> <p>2. 長い間続いていること 1) 創 3 章 蛇の誘惑を受けて神様を離れたので大きな問題が来た 2) 創 6 章 サタンに捕えられてネフィリム 3) 創 11 章 バベルの塔 成功したと思ったが大きな問題が来た 4) あがき-偶像、宗教 5) 次世代問題、精神病者、不治の病の者が急増</p> <p>3. キリストのいないクリスチャン 1) キリストを分らないユダヤ人-ヤハウェ、メシア、選民思想 2) キリストのいない初代教会-キリストを実際に味わわずに律法で生きようとする人々(11-13 節) 3) 中世教会-全部マリア</p> <p>△キリストを実際に味わわなければ、わざわざと暗闇に勝てない。 4. キリストで答えが出れば 1) キリストで終えたパウロ(ガラ 2:20)とそのチームにマケドニア、ローマ福音化を任せられる 2) キリストで答えが出れば (1) 光はキリスト (2) 救いは神様の恵みで信仰によって受けること (3) このキリストが証しされる時、暗闇はみな崩れる ※一生の答えを握って暗闇に陥った者を生かす光の使命を果たそう</p> <p>□本論_歴史 1. エジプト時代-血のいけにえ(出 3:18) -三つの祭り、契約の箱、礼拝のための幕屋中心 2. ペリシテ時代-ミツパで全焼のいけにえ(I サム 7:9-11) -神様がペリシテを防がれる(エベン・エゼル) 3. アラム時代-カルメル山で全焼のいけにえ(I 列 18:20-40) -暗闇の預言者を砕く働き 4. バビロン時代-イザ 7:14 を持って行った人々 5. ローマ時代-パウロ(ロマ 1:16-17) -このことばを引用したルターは世界をひっくり返した。 ※キリストを話すなというパリサイ人-ペテロの告白(使 4:12) -わざわざ、暗闇、サタンはただイエス・キリストの前にひざまずく。皆さんが持っている信仰告白は、すべての暗闇に勝つことができる(マタ 5:14、イザ 60:1)</p> <p>□結論 1. キリストで答えが出たのに、なぜうまくいかないのか(II コリ 12:1-10) -世界を生かす恵み 2. ほとんど福音を味わわないので、味わえば良い。福音ならば良い。 3. この契約を握って暗闇に陥った者に光を照らしてあげること</p>	<p>永遠の嗣業、作品、遺産を指して「約束による相続人」という。 ガラ 3:28 リンカーンが神様のみことばを握ったが成就して、リンカーンが最高の大統領にした。 信仰なしで律法の下にあれば<b>小学生(養育係が必要な者)</b>だ。信仰を持っていれば必要ない。私たちの信仰が<b>キリストで服を着た者、キリストの中</b>で一つになった者、約束による相続人。</p> <p>△<b>アブラハム(創 12:1-3)</b> -土地、親戚、父の家を出て、わたしがあなたに示す地に行きなさい。祝福の根源、あなたとあなたの子孫によって、国々が祝福を受けるようにする。あなたに立ちはだかる者がいないようにする。</p> <p>□序論 1. 刻印させなさい。 1) 神様のやぐら 2) 御座の旅路 3) 絶対祝福である道しるべ 2. 根をおろしなさい(人を見て、仕事をするとき、現場に行ったとき、神様のことに根をおろしなさい) 3. 体質化させなさい(職業が生かされる) 1) 使 16:15 リディア 2) 使 17:6 ヤソン 3) 使 18:4 プリスカ、アキラ</p> <p>□本論_どんな約束による相続を継続すべきなのか 1. 出エジプトの相続 1) 三つの祭り-羊の血を塗る日、解放された。荒野を行く間、五旬節の力が現れた。苦しい道を通り過ぎる間、御座が背景だ。 2) 契約の箱-みことば、力(アロンの芽が出た杖)、マナを入れた壺 3) 幕屋中心に動いて、すべての門は幕屋に向かって開いていなければならぬ。 (申 6:4-9 この事実を子どもに刻印、根、体質にさせなさい) △出エジプトの働きを幕屋中心に味わうようにさせて、次世代に伝達する使命がある。</p> <p>2. 出バビロンの相続 1) 第 1 神殿は滅びた。 2) 捕虜になった。 3) 神殿を再建しなさい。(ハガ 2:1-9 天と地、海と陸を揺り動かす。万軍の主のことば) 3. 出ローマの相続 <b>ガラ 3:28</b>キリストの中で一つ 1) すべての問題を解決したカルバリの丘の道しるべをたてる神殿を作りなさい。 2) 御座の力を伝達するオリブ山の道しるべ 3) 私たちの力で世の中を生かせない。マルコの屋上の部屋の力が体験できる道しるべ 4) 使 13:1-5 完全に聖霊の導きを受けるように道しるべ 5) 使 16:6-10 神様が最も願われる人生のターニングポイントを見つけ出す道しるべ 6) 使 19:1-7 現場にマルコの屋上の部屋の力が臨む道しるべを建てなさい 7) 使 19:21 ローマも見なければならぬ。</p> <p>□結論_どのように祈るのか 1. 10 年後-今、祈りを集めなければならない。 2. 2030-2080 霊的混乱時代が来るために、三つの庭がある教会を準備しなければならない。 3. 次世代が見て歩いて行くように、信仰の足跡を残さなければならない(ヨシ 4:20-24)</p>